

令和6年11月14日

SDGs達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田市八橋南2丁目10番16号

秋田県JAビル2階

名 称 農林中央金庫 秋田支店

代表者 支店長 芝山 勝二

農林中央金庫 秋田支店

は、SDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs達成に向けた取組方針等と目指す姿

弊庫は存在意義（パーサス）である“持てるすべてを「いのち」に向けて～ステークホルダーのみなさまとともに、農林水産業をはぐくみ、豊かな食とくらしの未来をつくり、持続可能な地球環境に貢献していきます～”の発揮に向け、「農林水産業と食と地域のくらしを支えるリーディングバンク」を目指し、「持続可能な農林水産業」、「安心安全な食料供給」、「農林水産業の基盤としての自然環境の保全」、「ビジネスイノベーションの創出」等を中心としたSDGs達成に向けた取組みを進めております。

本取組みを通じて、秋田県の基幹産業の1つである農林水産業の発展や、自然環境の保全に貢献してまいります。

3側面 (主な分野に☑)	SDGs達成に向けた 重点的な取組	2030年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>初回登録年月日：R3年11月19日</small>	関連する主な SDGsゴール (最大3つ)
☑経済 ☑社会 □環境	・農林水産業者所得の増加	・担い手へのコンサル機能発揮、県産品の販路拡大・ブランド化に向けた非金融面でのソリューション提供 ・農林水産業者の所得向上に資する金融支援の拡充	・県下JAを対象に担い手コンサルティングに取組中(2023年度実績：8件、2024年度計画：7件)。 ・弊庫取引先、全農あきたとマッチングを行い、鹿角市名産の桃を使用した創作菓子を販売。	8,14,15
□経済 ☑社会 ☑環境	・脱炭素社会の実現	・「国産材利用拡大活動」による、県産材の利用拡大活動を通じた森林由来のCO ₂ 吸収 ・投融資先等のGHG排出量50%削減(2013年対比)	・2024年3月、秋田県の道の駅内施設に対し、県産木材を活用した「遊具」を寄贈。 ・GHGに関して、全社的に取り組みを開始し、現在計測中。	12,13,15
□経済 ☑社会 ☑環境	・社会貢献活動の継続的な取組	・JA、森林組合、漁協、農林中央金秋田支店の4者が連携し、農林水の共通課題である担い手不足解決や農林漁業者の所得向上に寄与	・2024年9月、県内の小中学校の生徒(小学校5年生、中学校2年生)に対し、農林水産業について授業を展開。授業の他にも、合同セミナーや共同販売等を企画し、地方活性化に貢献していく。	4,11,15

ゴール番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべてに人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	